

菊池市公告第 号

財政白書

熊本県菊池市

平成20年11月発行

目次

1. 公表のことば	1
2. 平成20年度予算執行状況	
平成20年度 会計別予算状況	3
平成20年度 一般会計歳入予算款別内訳表	4
平成20年度 一般会計歳出予算款別内訳表	5
平成20年度 一般会計予算性質別内訳	6
平成20年度 一般会計予算の執行状況	7・8
平成20年度 税の徴収状況	9
平成20年度 特別会計収支状況	10
地方債現在高調べ	11
平成20年度 一時借入金に関する調べ	11
3. 市有財産の状況	
(1) 土地及び建物	12
(2) 物 権	12
(3) 有価証券	12
(4) 基 金	12
(5) 出資による権利	13
(6) 債 権	13
(7) 物 品	13
4. 住民の負担状況	14
5. 平成19年度決算状況	
平成19年度 一般会計決算の概況	15~17
平成19年度 各会計別決算状況	18
平成19年度 一般会計決算状況	19
平成19年度 一般会計性質別決算状況	20・21
平成19年度 一般会計による主な投資的経費の内訳	22・23
平成19年度 事業に対する起債額調べ	24・25
平成19年度 決算カード	26
6. 財政用語	27~30

1. 公表のことば

地方自治法第243条の3第1項及び菊池市財政事情の公表に関する条例（平成17年菊池市条例第52号）の規定により、菊池市の財政事情を公表します。

ここに公表します「財政白書」は、市民の皆様により市財政の現況をお知らせすることによって、市財政の実態と市の主要施策についてご理解を得るため、毎年2回定期的に公表しているものであります。

今回は平成20年9月30日現在における平成20年度予算の事業執行状況並びに平成19年度の菊池市歳入歳出決算の内容をお知らせしまして、皆さんの税金がどのように支出されているか、またどのような事業に使う予定であるかを公表します。

平成20年11月1日

菊池市長 福村 三男

収入及び支出の概況

平成20年度 会計別予算状況 (繰越分を含む)

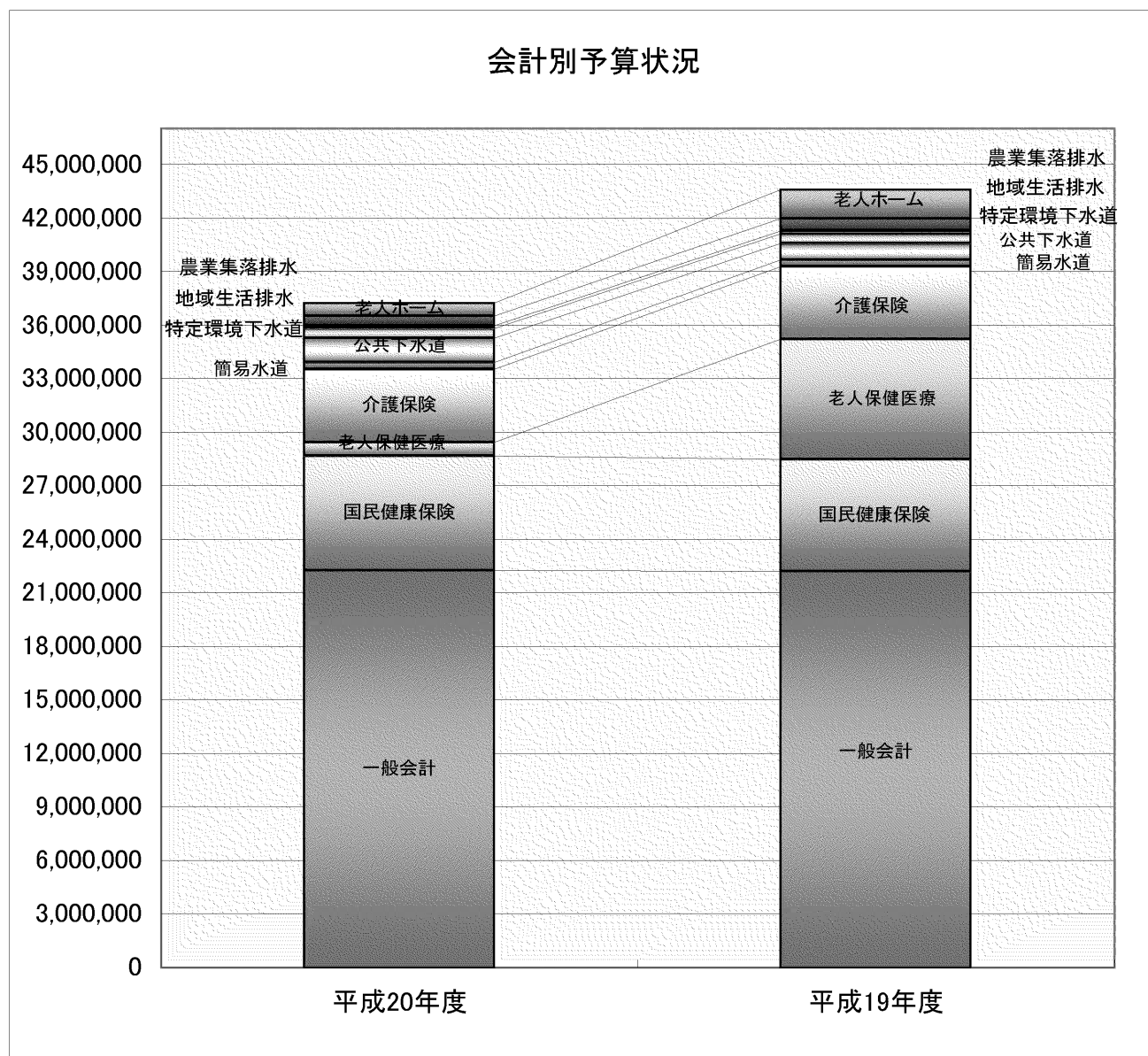
※平成20年9月30日現在

◎ 会計別予算

(単位:%千円)

	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	比較	伸率
一般会計	22,232,560	59.7	22,179,914	50.9	52,646	0.24
国民健康保険	6,424,974	17.3	6,281,126	14.4	143,848	2.3
老人保健医療	754,764	2.0	6,732,351	15.5	△ 5,977,587	△ 88.8
介護保険	4,095,244	11.0	4,064,882	9.3	30,362	0.7
簡易水道	372,080	1.0	381,311	0.9	△ 9,231	△ 2.4
公共下水道	1,383,652	3.7	916,917	2.1	466,735	50.9
特定環境下水道	530,100	1.4	552,002	1.3	△ 21,902	△ 4.0
地域生活排水	167,510	0.4	160,481	0.4	7,029	4.4
農業集落排水	541,003	1.5	696,089	1.6	△ 155,086	△ 22.3
老人ホーム	722,608	1.9	1,598,454	3.6	△ 875,846	△ 54.8
計	37,224,495	100.0	43,563,527	100.0	△ 6,339,032	△ 14.6

会計別予算状況



平成20年度 一般会計歳入予算款別内訳表 (繰越分を含む)

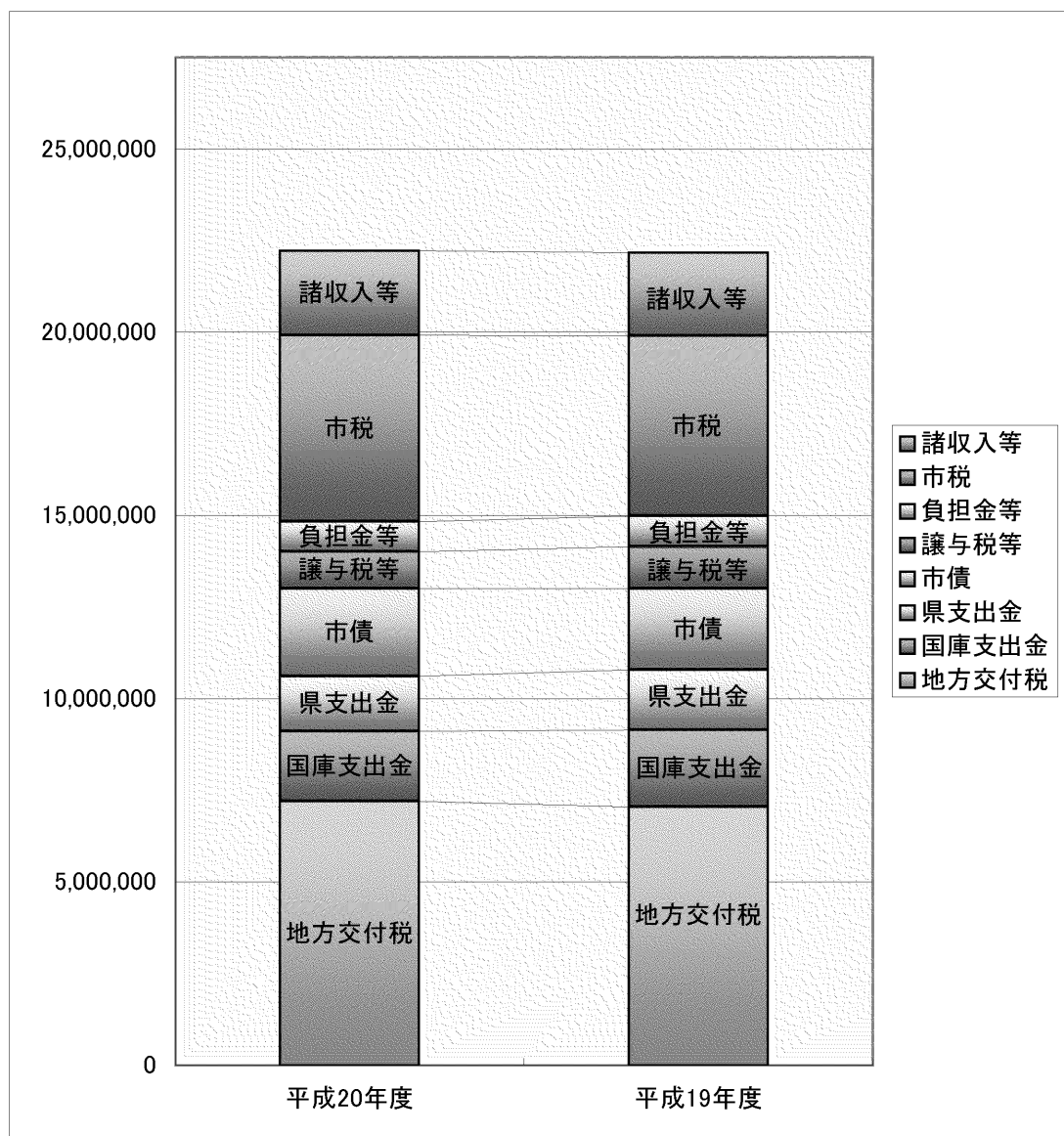
※平成20年9月30日現在

◎一般会計歳入予算

(単位：%、千円)

		平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	比較	伸率
依存財源	地方交付税	7,200,000	32.4	7,050,000	31.8	150,000	2.1
	国庫支出金	1,916,895	8.6	2,094,758	9.4	△ 177,863	△ 8.5
	県支出金	1,498,521	6.7	1,635,620	7.4	△ 137,099	△ 8.4
	市債	2,383,600	10.7	2,224,863	10.0	158,737	7.1
	譲与税等	1,011,358	4.5	1,150,321	5.2	△ 138,963	△ 12.1
自主財源	負担金等	822,007	3.7	830,526	3.7	△ 8,519	△ 1.0
	市税	5,091,784	22.9	4,923,322	22.2	168,462	3.4
	諸収入等	2,308,395	10.4	2,270,504	10.2	37,891	1.7
計		22,232,560	100.0	22,179,914	100.0	52,646	0.2

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成20年度 一般会計歳出予算款別内訳表

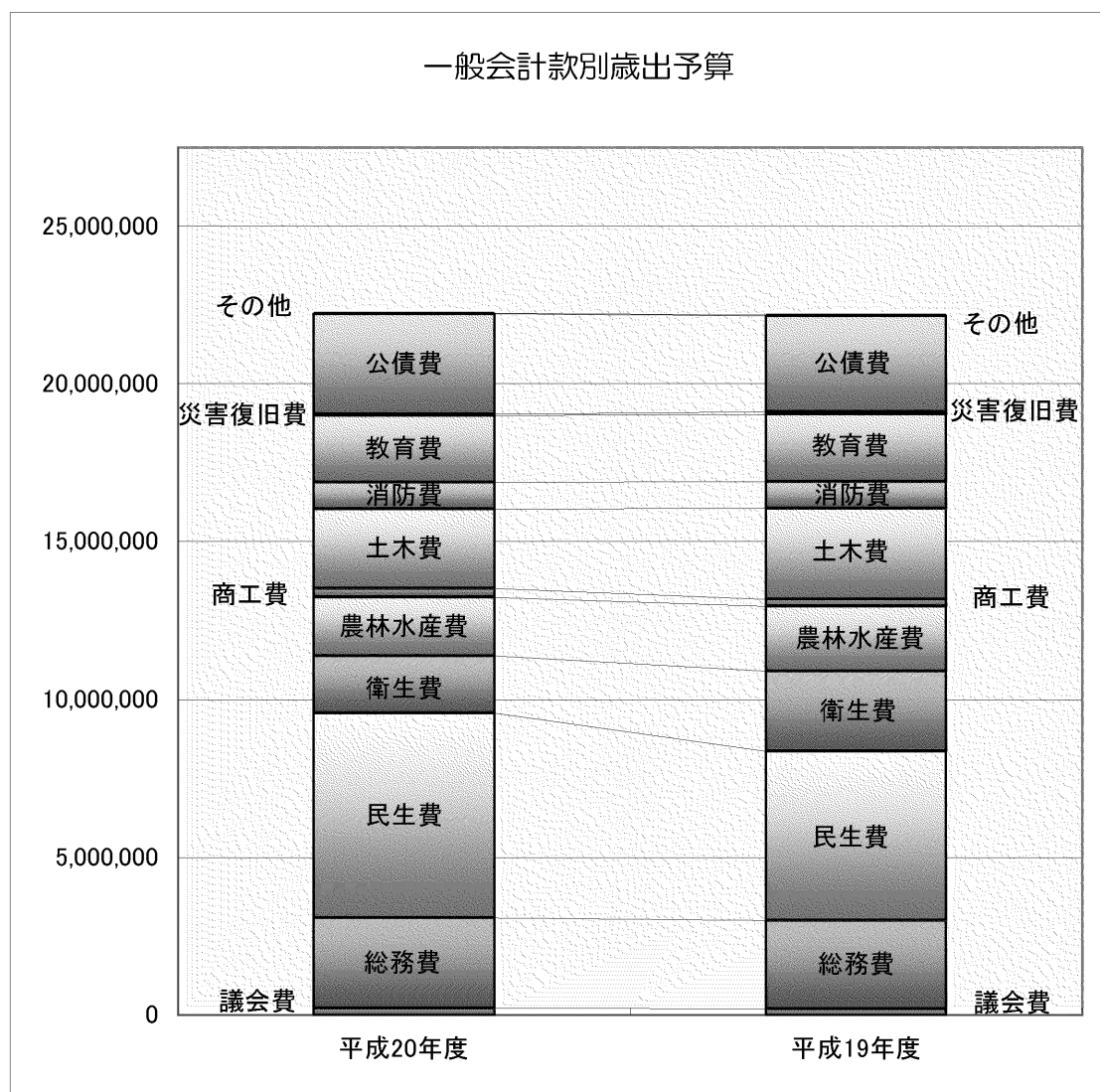
※平成20年9月30日現在

◎一般会計款別歳出予算

(単位：%,千円)

	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	対前年度	構成比
議 会 費	228,194	1.0	200,494	0.9	27,700	0.1
総 務 費	2,859,591	12.9	2,801,794	12.6	57,797	0.3
民 生 費	6,490,918	29.2	5,364,433	24.2	1,126,485	5.0
衛 生 費	1,801,665	8.1	2,530,544	11.4	△ 728,879	△ 3.3
農 林 水 産 費	1,853,548	8.3	2,056,581	9.3	△ 203,033	△ 1.0
商 工 費	288,390	1.3	227,747	1.0	60,643	0.3
土 木 費	2,506,953	11.3	2,871,498	12.9	△ 364,545	△ 1.6
消 防 費	845,704	3.8	846,384	3.8	△ 680	
教 育 費	2,126,844	9.6	2,143,252	9.7	△ 16,408	△ 0.1
災 害 復 旧 費	32,697	0.1	85,369	0.4	△ 52,672	△ 0.3
公 債 費	3,188,056	14.3	3,031,818	13.7	156,238	0.6
そ の 他	10,000		20,000	0.1	△ 10,000	△ 0.1
計	22,232,560	99.9	22,179,914	100.0	52,646	△ 0.1

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

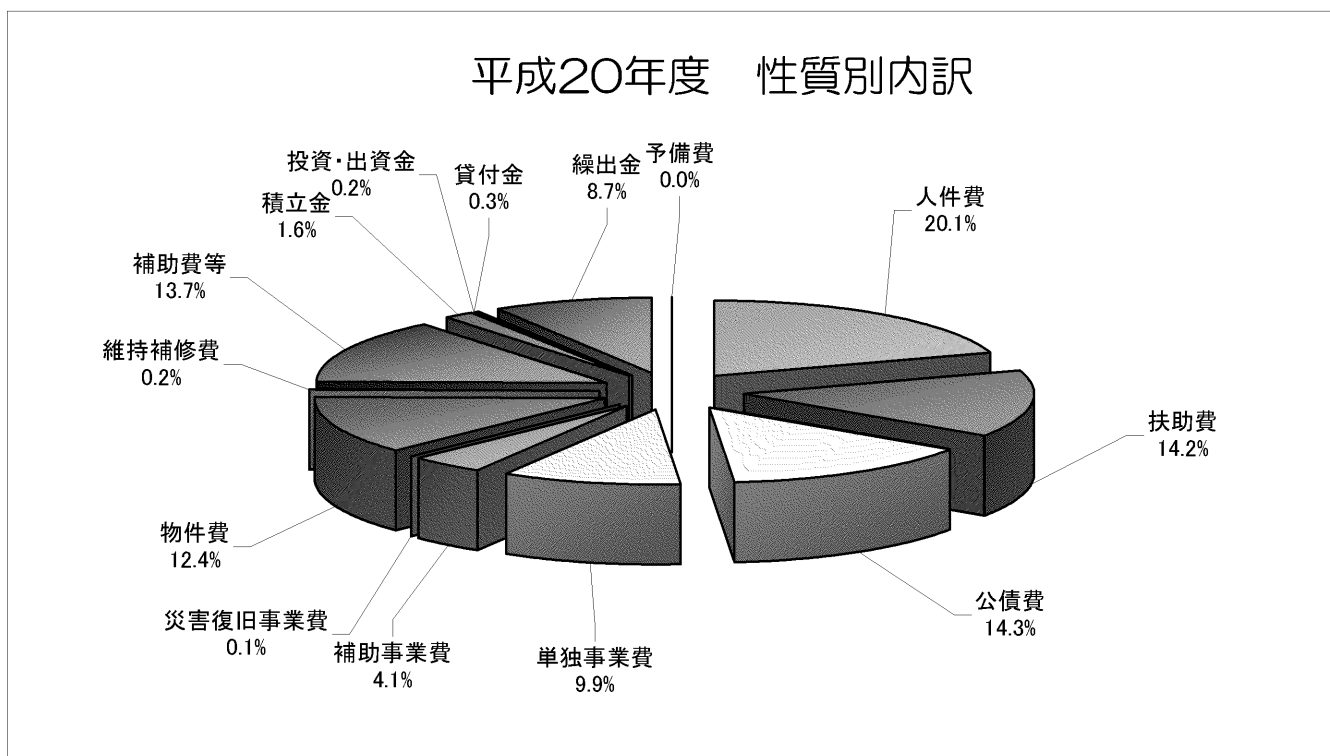


平成20年度一般会計予算性質別内訳 (繰越分を含む)

(単位：千円、%)

区 分 性質別経費	平成20年度当初		補 正 第 1 回	補 正 第 2 回	補 正 第 3 回	補 正 第 4 回	補 正 第 5 回	平成20年9月30日現在	
	金 額	構成比						金 額	構成比
I 義務的経費	10,774,719	49.0		△ 443			44,815	10,819,091	48.7
① 人件費	4,442,349	20.2		△ 443			25,417	4,467,323	20.1
② 扶助費	3,144,464	14.3					19,398	3,163,862	14.2
③ 公債費	3,187,906	14.5						3,187,906	14.3
II 投資的経費	3,005,954	13.7	3,628	24,369		7,075	101,665	3,142,691	14.1
① 単独事業費	2,118,095	9.6		14,786		5,775	60,779	2,199,435	9.9
② 補助事業費	887,859	4.0	3,628	9,583		1,300	15,264	917,634	4.1
③ 災害復旧事業費							25,622	25,622	0.1
III その他の経費	8,206,028	37.3	1,315	△ 216,508	36,836	419	242,688	8,270,778	37.2
① 物件費	2,634,999	12.0	1,315	5,282	36,836	419	83,783	2,762,634	12.4
② 維持補修費	32,592	0.1		895			3,088	36,575	0.2
③ 補助費等	2,911,066	13.2		6,315			138,815	3,056,196	13.7
④ 積立金	360,904	1.6					1,080	361,984	1.6
⑤ 投資・出資金	33,700	0.2						33,700	0.2
⑥ 貸付金	69,188	0.3						69,188	0.3
⑦ 繰出金	2,153,579	9.8		△ 229,000			15,922	1,940,501	8.7
⑧ 予備費	10,000							10,000	
合 計	21,986,701	100.0	4,943	△ 192,582	36,836	7,494	389,168	22,232,560	100.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成20年度一般会計予算の執行状況（繰越分を含む）

〈歳入〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 収入額	5月 収入額
1	市税	5,091,784		5,091,784	142,214	701,926
2	地方譲与税	397,500	△ 15,437	382,063		
3	利子割交付金	20,000		20,000		
4	配当割交付金	10,000		10,000		
5	株式等譲渡所得割交付金	7,800		7,800		
6	地方消費税交付金	480,000		480,000		
7	ゴルフ場利用税交付金	37,000		37,000		
8	自動車取得税交付金	116,000	△ 4,505	111,495		
9	地方特例交付金	55,600		55,600	15,125	6,147
10	地方交付税	7,200,000		7,200,000	1,568,083	132,125
11	交通安全対策特別交付金	10,288		10,288		
12	分担金及び負担金	411,195	1,810	413,005	17,513	25,808
13	使用料及び手数料	409,002		409,002	19,817	37,027
14	国庫支出金	1,890,357	26,538	1,916,895	57,714	47,887
15	県支出金	1,471,033	27,488	1,498,521		
16	財産収入	84,595		84,595		2,732
17	寄附金	1		1		
18	繰入金	1,526,890	△ 30,720	1,496,170	2,366	2,366
19	繰越金	120,063	196,036	316,099		
20	諸収入	307,793	849	308,642	1,768	9,610
22	市債	2,339,800	43,800	2,383,600		
	合 計	21,986,701	245,859	22,232,560	1,824,600	965,628

〈歳出〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 支出額	5月 支出額
1	議会費	228,194		228,194	21,225	14,350
2	総務費	2,798,046	61,545	2,859,591	91,033	136,087
3	民生費	6,423,210	67,708	6,490,918	261,061	330,867
4	衛生費	1,669,624	132,041	1,801,665	144,276	94,335
5	農林水産業費	1,916,994	△ 63,446	1,853,548	38,343	45,765
6	商工費	255,244	33,146	288,390	8,101	58,133
7	土木費	2,574,017	△ 67,064	2,506,953	22,796	120,474
8	消防費	844,385	1,319	845,704	156,121	184,188
9	教育費	2,078,931	47,913	2,126,844	48,552	113,084
10	災害復旧費		32,697	32,697		
11	公債費	3,188,056		3,188,056		
13	予備費	10,000		10,000		
	合 計	21,986,701	245,859	22,232,560	791,508	1,097,283

※平成20年9月30日現在

〈歳入〉

(単位：千円、%)

款別	区分	6月 収入額	7月 収入額	8月 収入額	9月 収入額	収入済額 D	D/C
1	市税	1,101,600	474,919	427,183	400,580	3,248,422	63.8
2	地方譲与税		117,272			117,272	30.7
3	利子割交付金			8,513		8,513	42.6
4	配当割交付金			2,501		2,501	25.0
5	株式等譲渡所得割交付金						
6	地方消費税交付金	125,422			175,962	301,384	62.8
7	ゴルフ場利用税交付金			16,069		16,069	43.4
8	自動車取得税交付金			39,756		39,756	35.7
9	地方特例交付金				37,076	58,348	104.9
10	地方交付税	1,700,208			1,712,665	5,113,081	71.0
11	交通安全対策特別交付金				5,632	5,632	54.7
12	分担金及び負担金	31,716	26,889	35,491	31,040	168,457	40.8
13	使用料及び手数料	29,726	32,657	32,437	30,339	182,003	44.5
14	国庫支出金	85,681	28,857	171,337	32,700	424,176	22.1
15	県支出金	38,385	30,341	57,553	3,904	130,183	8.7
16	財産収入	2,394	22	66	36,737	41,951	49.6
17	寄附金		95	85	215	395	39500.0
18	繰入金	2,366	7,982	3,770	16,529	35,379	2.4
19	繰越金	594,245				594,245	188.0
20	諸収入	40,161	20,708	22,761	19,109	114,117	37.0
22	市債						
	合 計	3,751,904	739,742	817,522	2,502,488	10,601,884	47.7

〈歳出〉

(単位：千円、%)

款別	区分	6月 支出額	7月 支出額	8月 支出額	9月 支出額	支出済額 D	D/C
1	議会費	36,530	14,689	13,712	16,968	117,474	51.5
2	総務費	569,966	194,664	161,152	220,093	1,372,995	48.0
3	民生費	671,859	463,016	403,224	606,283	2,736,310	42.2
4	衛生費	136,513	103,787	73,363	171,113	723,387	40.2
5	農林水産業費	70,610	34,810	125,898	46,392	361,818	19.5
6	商工費	26,839	9,338	14,499	7,760	124,670	43.2
7	土木費	122,539	166,463	193,808	133,023	759,103	30.3
8	消防費	7,051	27,663	15,959	188,795	579,777	68.6
9	教育費	196,079	166,202	141,798	133,012	798,727	37.6
10	災害復旧費			641	3,077	3,718	11.4
11	公債費	561		32,462	1,426,808	1,459,831	45.8
12	諸支出金						
13	予備費						
	合 計	1,838,547	1,180,632	1,176,516	2,953,324	9,037,810	40.7

平成20年度 税の徴収状況

平成20年9月30日現在

(単位：千円、%)

税目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,494,721	1,675,142	762,070	51.0	45.5
		滞納繰越分	11,484	163,198	16,190	141.0	9.9
	法人市民税	現年課税分	596,806	400,960	391,267	65.6	97.6
		滞納繰越分	1	5,516	1,210	121,000.0	21.9
	固定資産税	現年課税分	2,391,263	2,549,079	1,678,190	70.2	65.8
		滞納繰越分	44,801	499,940	26,553	59.3	5.3
	交付金	現年課税分	87,148	87,148	87,148	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	115,870	128,433	117,218	101.2	91.3
		滞納繰越分	2,591	17,237	2,001	77.2	11.6
	市たばこ税	現年課税分	326,098	157,632	157,625	48.3	100.0
目的税	入湯税	現年課税分	21,000	10,951	8,673	41.3	79.2
		滞納繰越分	1	12,758	272	27,200.0	2.1
合計		現年課税分	5,032,906	5,009,345	3,202,191	63.6	63.9
		滞納繰越分	58,878	698,649	46,226	78.5	6.6
		計	5,091,784	5,707,994	3,248,417	63.8	56.9

平成19年度 税の徴収実績

平成19年9月30日現在

(単位：千円、%)

税目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,528,698	1,624,388	721,806	47.2	44.4
		滞納繰越分	6,172	137,268	8,692	140.8	6.3
	法人市民税	現年課税分	506,492	577,430	463,084	91.4	80.2
		滞納繰越分	1	7,601	1,395	139,500.0	18.4
	固定資産税	現年課税分	2,306,020	2,511,473	1,621,218	70.3	64.6
		滞納繰越分	33,047	484,668	21,881	66.2	4.5
	交付金	現年課税分	91,243	90,554	90,554	99.2	100.0
	軽自動車税	現年課税分	112,919	124,980	113,682	100.7	91.0
		滞納繰越分	1,763	14,942	1,201	68.1	8.0
	市たばこ税	現年課税分	313,866	166,376	138,849	44.2	83.5
目的税	入湯税	現年課税分	23,100	14,835	8,208	35.5	55.3
		滞納繰越分	1	6,982			
合計		現年課税分	4,882,338	5,110,036	3,157,401	64.7	61.8
		滞納繰越分	40,984	651,461	33,169	80.9	5.1
		計	4,923,322	5,761,497	3,190,570	64.8	55.4

平成20年度 特別会計収支状況

(予算現額及び収支)

平成20年9月30日現在

1. 国民健康保険事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	6,424,974	2,321,504	36.1 %
歳 出	6,424,974	2,627,631	40.9 %

2. 老人保健医療事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	754,764	631,292	83.6 %
歳 出	754,764	587,481	77.8 %

3. 後期高齢者医療事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	510,103	151,688	29.7 %
歳 出	510,103	103,134	20.2 %

4. 介護保険事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	4,095,244	1,949,434	47.6 %
歳 出	4,095,244	1,715,409	41.9 %

5. 簡易水道事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	372,080	51,482	13.8 %
歳 出	372,080	64,953	17.5 %

6. 公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	1,383,652	184,033	13.3 %
歳 出	1,383,652	354,140	25.6 %

7. 特定環境保全公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	530,100	94,004	17.7 %
歳 出	530,100	187,715	35.4 %

8. 地域生活排水処理事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	167,510	15,442	9.2 %
歳 出	167,510	27,601	16.5 %

9. 農業集落排水事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	541,003	120,504	22.3 %
歳 出	541,003	221,438	40.9 %

10. 特別養護老人ホーム特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	619,523	351,639	56.8 %
歳 出	619,523	262,086	42.3 %

地方債現在高調べ

平成20年9月30日現在
(単位：千円)

会 計 別	平成19年度末 未償還元金A	平成20年度支出見込状況			平成20年度 借入予定額 (繰越を含む) C	差引現在高 A-B+C	備 考
		元 金B	利 子	計			
一般会計	27,240,141	2,710,776	477,130	3,187,906	2,706,600	27,235,965	
簡易水道事業特別会計	981,479	54,092	22,550	76,642	175,100	1,102,487	
公共下水道事業特別会計	4,288,049	564,006	111,758	675,764	730,700	4,454,743	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	3,890,157	207,624	73,862	281,486	77,300	3,759,833	
地域生活排水処理事業特別会計	302,259	4,232	4,120	8,352	72,400	370,427	
農業集落排水事業特別会計	3,776,897	242,841	84,624	327,465	31,600	3,565,656	
特別養護老人ホーム特別会計	1,275,128	20,719	26,623	47,342		1,254,409	
合 計	41,754,110	3,804,290	800,667	4,604,957	3,793,700	41,743,520	

※平成20年度借入予定額には平成19年度からの繰越分を含む

平成20年度 一時借入金に関する調べ

平成20年9月30日現在
(単位：千円)

借入先	借入年月日	借入金額	利率 (%)	返済年月日	借入目的

市有財産の状況

(1) 土地及び建物

(平成20年9月30日現在)

(単位：㎡)

区 分	行政財産		普通財産	
	土地(地積)	建 物	土地(地積)	建 物
本庁舎	12,401	4,992		
総合支所等	29,462	8,519		
公共 用 財 産	学 校	439,130	90,645	
	公営住宅	236,689	75,772	
	公 園	288,985	1,947	
	その他	1,374,474	166,208	747,177
山 林			10,758,966	
合 計	2,381,141	348,083	11,506,143	2,844

(2) 物権

区 分	面 積
地上権	14,759 ㎡
温泉権	12 ㎡

(3) 有価証券

区 分	額 面
株券	875 千円
四季の里	81,000 千円
大牟田リサイクル	1,150 千円

(4) 基金

(単位:千円)

区 分			H19.9.30現在	H20.9.30現在	
財政調整基金		災害復旧、地方債の繰上償還、及び財源不足補てん	4,767,307	4,580,081	
減債基金		市債の償還、市債の適正管理、財政の健全運営	1,144,337	1,515,125	
特定 目的 基金	取 崩 型 積 立 型	奨学基金	奨学資金の給付	12,199	15,012
		ゾニアホ-ツ育成ゆうり基金	ゾニアホ-ツの振興	3,206	3,214
		環境整備基金	環境保全整備	138,393	164,309
		振興基金	教育及び地域振興	905,149	908,938
		企業誘致促進基金	企業誘致促進	300,907	302,179
		庁舎建設基金	新庁舎建設	300,000	602,227
		教育振興基金	教育振興	104,027	104,463
		小計	1,763,881	2,100,342	
土地開発基金	現金	公用・公共用土地の先行取得により事業の円滑執行	528,367	484,907	
	土地	基金で取得している面積を表示(単位:㎡)	13,863.71	13,942.47	
国民健康保険財政調整基金		国民健康保険財政の健全運営	383,667	218,102	
介護給付費準備基金		介護保険の健全かつ円滑な運営	143,957	183,920	
旭志村簡易水道財政調整基金		旭志地域簡易水道の健全運営	43,703	29,855	
特別養護老人ホームつまごめ荘整備等基金		つまごめ荘の改築のための財源	51,506	253	
特別養護老人ホームつまごめ荘財政調整基金		つまごめ荘の財政の健全運営	93,397	63,261	

(5) 出資による権利 (単位：千円)

区 分	金 額
菊池森林組合出資金	8,138
熊本県農業信用基金協会出資金	9,150
熊本県中小企業設備貸与公社設立出資金	180
(財)熊本県農業公社出資金	2,470
熊本県畜産協会出資金	1,920
菊池市土地開発公社出資金	1,000
熊本県農業後継者育成基金出資金	5,961
熊本県林業公社出資金	200
(有)ファームきくち出資金	50,000
(有)きくち観光物産館設立出資金	5,200
七城町特産品センター出資金	65,200
七城町振興公社出資金	68,000
七城町銘柄米センター出資金	80,000
旭志ふれあいセンター出資金	15,300
友朋の里洒水出資金	8,200
熊本県林業従事者育成基金拠出金	7,125
熊本県信用保証協会出捐金	44,570
熊本県農地管理公社出捐金	916
熊本県スポーツ災害見舞金出捐金	336
熊本県中小企業振興公社出捐金	300
熊本県角膜、腎臓バンク協会出捐金	2,805
熊本県暴力追放協議会出捐金	1,290
熊本さわやか長寿財団設立出捐金	2,804
砂防フロンティア整備推進機構設立出捐金	102
熊本開発研究センター出捐金	296
ふるさとの川モデル事業出捐金	1,000
熊本県雇用環境整備協会出捐金	6,700
熊本テクノポリスバイオ研究開発出捐金	34,000
熊本テクノポリス技術開発基金による 債務保証事業への出捐金	37,112
熊本県環境整備事業団出捐金	30
地方公営企業等金融機構への出資金	3,700
計	464,005

(7) 物品

区 分	台数
車両運搬具類	269
工具・器具類	7
機械・装置類	430
家具・収納類	28
文化・体育用品類	151
倉庫・施設類	9

50万円以上を記載

(6) 債権 (単位：千円)

区 分	金 額
市民税（特徴4・5月分）	159,532
下水道受益者負担金	409
特定環境保全公共下水道事業分担金	2,293
地域生活排水処理事業分担金	292
農業集落排水事業分担金	420
災害援護資金貸付金	967
園芸ハウス貸付金	21,787
住宅新築資金貸付金	62,902

4. 住民の負担状況

年度別人口・世帯数

(単位：人)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
人 口	52,854	52,642	52,500	52,265
世 帯 数	17,161	17,374	17,535	17,763

※ 人口及び世帯数は、9月末現在の調べによる。

市税の負担状況（現年課税分）

平成20年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	調 定 額			現計予算	
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
住 民 の 税 負 担	市民税 (法人を除く)	1,526,625	1,220,280	1,528,698	1,506,205
	1世帯あたり	89	70	87	85
	1人あたり	29	23	29	29
	固定資産 (交付金等を 除く)	2,541,143	2,451,816	2,306,020	2,436,064
	1世帯あたり	148	141	132	137
	1人あたり	48	47	44	47
	軽自動車税	105,092	112,203	112,919	118,461
	1世帯あたり	6	6	6	7
	1人あたり	2	2	2	2
	平均負担	4,172,860	3,784,299	3,947,637	4,060,730
	一世帯当たり	243	218	225	229
	一人当たり	79	72	75	78

※ 平均負担は端数調整により合計と一致しません。

1人あたりの借金（地方債）残高

平成20年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	地方債年度末現在高(普通会計)			現計予算
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
地方債現在高	27,668,923	27,696,672	27,240,141	27,235,965
1人あたり	523	526	519	521

平成19年度一般会計決算の概況

1 決算規模

【歳入】 223億48百万円（前年度238億7百万円 対前年14億58百万円の減少）

【歳出】 211億74百万円（前年度233億3百万円 対前年21億28百万円の減少）

歳入歳出の減少は、普通建設事業費14億円の減が主なもので、特に平成18年度決算には平成17年度からの繰越7億82百万円の繰越事業（平成18年度においては1億80百万円の繰越）が含まれており、約6億円の繰越事業費の減である。また、財政調整基金への積立て8億円が平成18年度決算に含まれおり、平成19年度は4億円の取崩しを行ったが、積立は行っていないため、実質収支において7億円程多くなっている。（歳計剰余金として6億円を積立）

2 決算収支

【実質収支】 11億53百万円の黒字（前年度 4億82百万円 対前年6億71百万円の黒字）

【単年度収支】 6億71百万円の黒字（前年度△2億69百万円 対前年9億40百万円の黒字）
歳計剰余金について地方自治法233条の2の規定による基金積立（財調2億、減債4億）としたため。

H18：純繰越金 4億82百万円

H19：純繰越金 5億54百万円 11億54百万円から6億円の積立を実施

3 歳入

『市 税』 54億43百万円（前年度48億87百万円 11.4%増）

徴収率 現年分97.4%（前年度97.6%） 滞納繰越分9.1%（前年度8.5%）

合計 88.2%（前年度87.8%）

『地方交付税』 77億77百万円（前年度79億67百万円 2.4%の減）

うち普通交付税 67億11百万円（前年度67億87百万円 1.1%の減）

『地方債』 臨時財政対策債 6億54百万円（前年度7億21百万円 9.3%の減）

その他 12億72百万円（前年度15億84百万円 19.7%の減）

合 計 19億26百万円（前年度23億51百万円 18.1%の減）

『繰入金』 6億 8百万円（前年度 6億68百万円 8.9%の減）財調4億円

『国庫支出金』 19億54百万円（前年度24億51百万円 20.3%の減）

『都道府県支出金』 15億45百万円（前年度16億 4百万円 3.7%の減）

4 歳出

『人件費』 45億円 （前年度45億58百万円 1.3%の減）

『扶助費』 31億 3百万円（前年度29億24百万円 6.1%の増）

『公債費』 30億 1百万円（前年度29億16百万円 2.9%の増）

『繰出金』 25億70百万円（前年度27億60百万円 6.9%の減）

うち 下水道事業 6億80百万円 国保事業 4億66百万円

老人保健事業 6億85百万円 介護保険事業 6億55百万円

簡易水道事業 33百万円

『普通建設事業』	25億14百万円（前年度37億59百万円	33.1%の減)
うち補助事業	10億44百万円（前年度16億58百万円	37.0%の減)
うち単独事業	13億 3百万円（前年度18億67百万円	30.2%の減)
『補助費等』	23億14百万円（前年度23億 2百万円	0.5%の増)

5 財政指標

『経常収支比率』	94.8%（前年度94.4%）	0.4ポイントの増	
[高齢者の増加等による扶助費の上昇（1億80百万円）、また、ハード事業については 庁舎建設等を控えており公債費の上昇が考えられ経常収支比率の上昇が懸念される] 公債費においては交付税の振替措置による臨時財政対策債の償還が増額となっている。 公的資金免除繰上償還を行っていく。			
『公債費比率』	12.9%（前年度13.1%	0.2ポイントの減)	
『公債費負担比率』	17.2%（前年度15.9%	1.3ポイントの増)	
『実質公債費比率』	（単年度）14.6%（前年度15.7%		1.1ポイントの減)
	下水道への繰出減 （3ヵ年平均）14.6%（前年度14.9%		0.3ポイントの減)
『起債制限比率』	（単年度）9.3%（前年度9.4%		0.1ポイントの減)

6 将来にわたる実質的な財政負担

【地方債現在高】	270億9百万円（前年度276億3百万円	2.1%の減)
新発債の発行減による地方債現在高の減（△5億94百万円）繰越事業の減		
※対標財規模比	202.7%（前年度208.4%	5.7%の減)
標準財政規模の増（H19:133億23百万円 H18:132億44百万円）		
【債務負担行為の翌年度以降支出予定額】	49億円70百万円（国営菊池台地地区かんがい排水事業償還：19億48百万円等)	
【積立金現在高】	72億83百万円（前年度71億46百万円	1.9%の増)
財政調整基金	43億77百万円（前年度47億59百万円	8.0%の減)
減債基金	11億25百万円（前年度11億42百万円	1.5%の減)
特定目的基金	17億81百万円（前年度12億45百万円	43.2%の増)
※積立金のうち財政調整可能額	55億 2百万円	※対標財規模 41.3%

7 中期財政計画（策定の有・無）

無

中長期財政計画については、最大の事業である庁舎建設が凍結されているため策定できない状態である。現在、財務会計システムの事業コードをベースとして、総合計画、実施計画、財政計画、事業評価、新市建設計画、主要施策の成果、行政改革集中プラン等に活用できるよう、各課と協議しながらデータベース化、情報の共有を図るべくシステムの構築中である。

8 財政健全化の取り組み

地方公会計制度改革にもあるとおり、公共資産の売却等を柱とした、公有財産（土地）について法務局台帳との突合を含め整備を進めている。平成20年度より主要事業について事業評価を行い、行政改革大綱と併せ事務事業のスリム化を図る。また、学校給食の民営化、老人福祉施設及び公立保育園等の民間委託推進に向けた協議も進行中である。自主財源の確保として企業誘致対策室（4名）を設け、うち1名を大阪事務所へ派遣して、県とともに優良企業の誘致に努力している。企業誘致促進基金条例を設置し、企業受入の整備を行った。平成19年度においては工場の新設4件、増設2件で、設備投資予定額約34億円、164名の新規雇用予定として協定を結んだ。更に、平成20年度より5ヵ年計画で県の工業団地（農地約24ha）が菊池市において整備される事が決定された。

また、収納率の向上及び滞納整理として県と共同で徴収対策を図り、差押え物件の公売会やインターネット公売等を行い徴収額の向上に努めている。

歳出の21.2%を占める人件費については、早期退職者を含む退職職員の不補充等により定員管理適正化計画以上の職員削減となっている。

職員数 H17:489人 H18:474人（△15人） H19:449人（△25人）

9 主な課題

本市の主な課題については、次のとおりです。

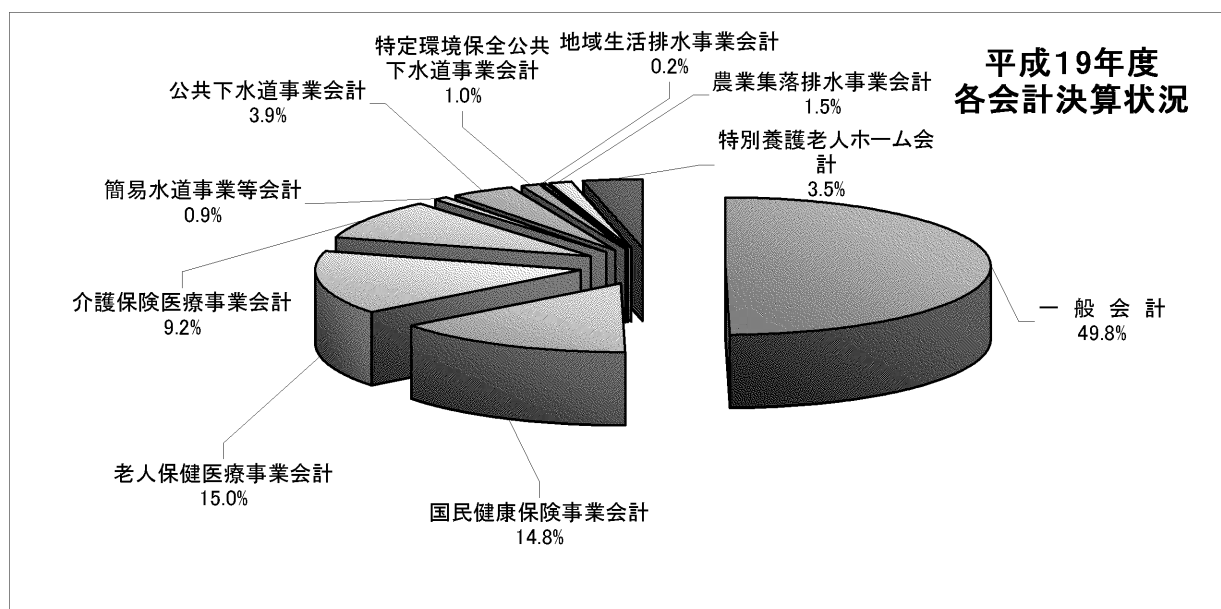
- 高齢社会による医療費増大に伴う繰出金の増
- 施設の老朽化に伴う施設改修費の増大（施設の統廃合）
- 一般廃棄物最終処分場建設
- 公共下水道終末処理場の改修経費
- 高額滞納者の整理（市税徴収率の向上）
- 土地開発公社所有資産の早期売却（企業誘致）
- 広域連合等の一部事務組合起債事業償還金返済に伴う負担金の増
- 新市建設計画に伴う新発債（合併特例債等）の償還
- 第三セクター等連結対象団体の健全財政運営
- 団塊世代の退職に伴う退職手当組合負担金の増

平成19年度各会計別決算状況

※平成20年5月31日現在
(単位：千円)

会計の種類別	予算現額 A	歳入決算 B	歳出決算 C	残額 (B-C)	C/A	備考	
一般会計	21,831,132	22,348,327	21,174,145	1,174,182	97.0		
特別会計	国民健康保険事業会計	6,485,565	6,490,021	6,479,177	10,844	99.9	一般会計繰入金 397,283
	老人保健医療事業会計	6,560,658	6,606,142	6,492,834	113,308	99.0	〃 632,775
	介護保険医療事業会計	4,054,518	4,089,642	3,960,263	129,379	97.7	〃 597,350
	簡易水道事業等会計	381,347	384,492	372,546	11,946	97.7	〃 32,697
	公共下水道事業会計	1,708,979	1,693,128	1,693,128		99.1	〃 112,394
	特定環境保全公共下水道事業会計	546,148	535,487	535,487		98.0	〃 261,569
	地域生活排水事業会計	84,185	75,835	75,833	2	90.1	〃 9,176
	農業集落排水事業会計	653,430	638,425	638,424	1	97.7	〃 296,543
	特別養護老人ホーム会計	1,555,125	1,560,862	1,404,758	156,104	90.3	
計	43,861,087	44,422,361	42,826,595	1,595,766	97.6	〃 2,339,787	
純計		42,082,574	40,486,808	△ 744,021			

※決算額については純計処理を行っているため決算書の数値とは一致しません。



平成19年度一般会計決算状況(繰越額を含む)

※平成20年5月31日現在

(単位：千円)

科 目	歳 入			
	予算現額 A	構成比 (%)	収入済額 B	B/A (%)
1 市税	5,018,418	23.0	5,443,196	108.5
2 地方譲与税	400,000	1.8	412,801	103.2
3 利子割交付金	22,900	0.1	20,051	87.6
4 配当割交付金	10,000		13,076	130.8
5 株式等譲渡所得割交付金	7,800		6,242	80.0
6 地方消費税交付金	503,000	2.3	514,886	102.4
7 ゴルフ場利用税	32,000	0.1	41,487	129.6
8 自動車取得税交付金	138,000	0.6	130,873	94.8
9 地方特例交付金	41,118	0.2	41,118	100.0
10 地方交付税	7,311,070	33.5	7,777,154	106.4
11 交通安全対策特別交付金	10,500		11,600	110.5
12 分担金及び負担金	417,586	1.9	418,655	100.3
13 使用料及び手数料	398,389	1.8	397,308	99.7
14 国庫支出金	2,012,096	9.2	1,952,294	97.0
15 県支出金	1,576,345	7.2	1,547,136	98.1
16 財産収入	123,869	0.6	136,770	110.4
17 寄附金	106,514	0.5	106,552	100.0
18 繰入金	690,624	3.2	608,511	88.1
19 繰越金	503,996	2.3	503,997	100.0
20 諸収入	333,744	1.5	338,157	101.3
21 市債	2,173,163	10.0	1,926,463	88.6
歳入合計	21,831,132	100.0	22,348,327	102.4

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

科 目	歳 出			
	予算現額 A	構成比 (%)	支出済額 B	B/A (%)
1 議会費	196,754	0.9	192,955	98.1
2 総務費	2,791,187	12.8	2,757,944	98.8
3 民生費	5,196,057	23.8	5,152,708	99.2
4 衛生費	2,671,509	12.2	2,463,099	92.2
5 農林水産業費	2,014,979	9.2	1,986,318	98.6
6 商工費	222,659	1.0	215,146	96.6
7 土木費	2,711,997	12.4	2,452,947	90.4
8 消防費	836,792	3.8	831,506	99.4
9 教育費	2,087,145	9.6	2,050,042	98.2
10 災害復旧費	75,783	0.3	70,511	93.0
11 公債費	3,021,584	13.8	3,000,969	99.3
12 諸支出金				
13 予備費	4,686			
歳出合計	21,831,132	100.0	21,174,145	97.0

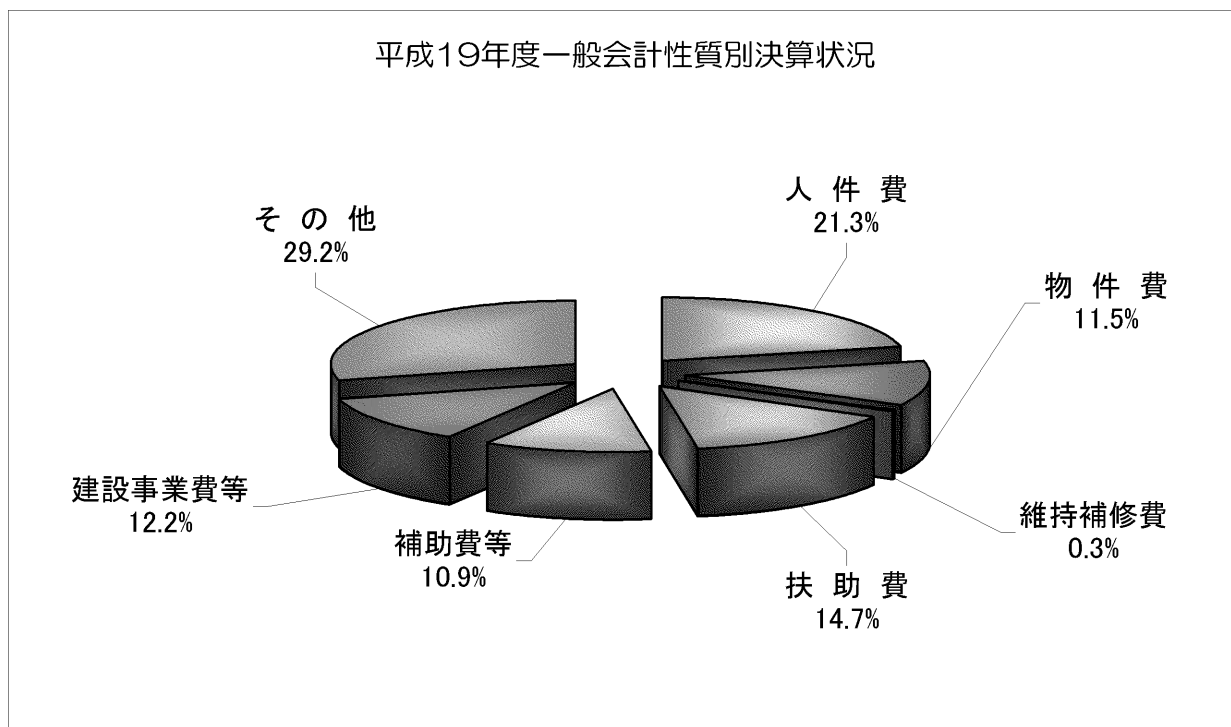
平成19年度一般会計性質別決算状況（繰越額を含む）

※平成20年5月31日現在

（単位：千円）

科 目	人 件 費	物 件 費	維持補修費	扶 助 費	補助費等	建設事業費等	そ の 他	支出済額
1.議 会 費	172,859	15,017			5,079			192,955
2.総 務 費	1,695,044	389,344	5,896		131,539	31,116	430,590	2,683,529
3.民 生 費	738,496	275,298	3,142	2,820,797	226,171	43,938	1,809,131	5,916,973
4.衛 生 費	217,965	800,459	26	255,114	362,088	42,117	67,733	1,745,502
5.農林水産業費	407,041	52,872	4,075		745,169	480,618	296,543	1,986,318
6.商 工 費	61,572	58,070	1,756		63,377	11,871	18,500	215,146
7.土 木 費	264,340	138,073	29,895		7,524	1,639,152	373,963	2,452,947
8.消 防 費	68,444	73,418	608		676,112	40,671		859,253
9.教 育 費	873,986	622,748	9,842	27,384	97,346	224,812	193,924	2,050,042
10.災害復旧費						70,511		70,511
11.公 債 費		2					3,000,967	3,000,969
12.諸支出金								
13.予 備 費								
合 計	4,499,747	2,425,301	55,240	3,103,295	2,314,405	2,584,806	6,191,351	21,174,145
構成割合（％）	21.3	11.5	0.3	14.7	10.9	12.2	29.2	100.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成19年度 一般会計性質別決算状況（歳出）

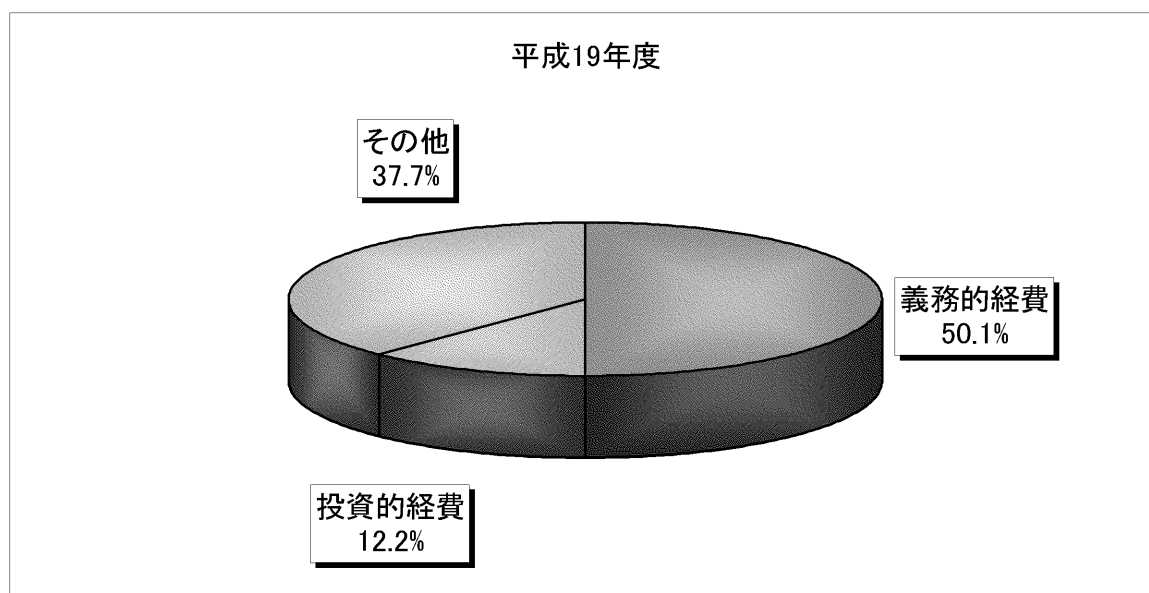
※平成20年5月31日現在
（単位：千円、％）

項目	金額	構成比	項目	金額	構成比	H18決算額	比較
義務的経費	10,604,009	50.1	人件費	4,499,747	21.3	4,558,027	△ 58,280
			扶助費	3,103,295	14.7	2,923,500	179,795
			公債費	3,000,967	14.2	2,916,332	84,635
投資的経費	2,584,806	12.2	単独事業費	1,470,326	6.9	1,867,106	△ 396,780
			補助事業費	1,043,969	4.9	1,892,372	△ 848,403
			災害復旧費	70,511	0.3	279,950	△ 209,439
その他	7,985,330	37.7	物件費	2,425,301	11.5	2,477,272	△ 51,971
			補助費等	2,314,405	10.9	2,301,998	12,407
			その他	3,245,624	15.4	4,086,284	△ 840,660
合計				21,174,145	100.0	23,302,841	

※単独事業：単独事業+県営事業負担金+受託事業（単独）+同級他団体施行事業負担金

※補助事業：補助事業+国直轄事業負担金+受託事業（補助）

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成19年度一般会計による主な投資的経費の内訳

(繰越事業含む)

平成20年5月31日現在

(単位：千円)

番号	事業名称	事業費
1	街路事業	249,221
2	道路維持費	224,007
3	高質空間形成事業	207,693
4	ほたるの里ふれあい総合公園整備事業	157,986
5	小学校耐震推進事業	111,567
6	田吹富の原線改良事業	77,630
7	公営住宅ストック総合改善事業	60,073
8	ほたるの里ふれあい総合公園整備事業	59,600
9	県営花房中央地区経営体育成基盤整備事業	57,025
10	県営花房北部地区経営体育成基盤整備事業	54,120
11	菊池公園整備事業(補助事業)	52,905
12	巨甲森線(補助)	50,978
13	西迫間寺小野線道路改築事業	43,559
14	菊池川水辺公園整備事業(補助)	43,400
15	泗水中央線改良事業	42,286
16	ウォーキングトレイル事業	41,260
17	地籍調査補助事業	40,125
18	小学校営繕工事	39,873
19	リサイクルセンター建設事業	39,759
20	単県事業負担金	37,695
21	市有林造成事業	36,714
22	体育施設整備事業	34,798
23	菊池東部地区中山間地域総合整備事業	31,923
24	消防施設整備事業	31,020
25	農業施設管理事業	30,870
26	県営福本富地区経営体育成基盤整備事業	28,214
27	現年度補助災害復旧事業	26,941
28	岩瀬三万田線道路改良事業	23,402
29	平中学校線道路改良事業	23,127
30	鴨川公園駐車場整備事業	21,683
31	矢護川線道路改良事業	20,627
32	農道整備事業	20,596
33	泗水公民館施設管理経費	20,213
34	単県農業用施設整備事業	20,035
35	袈裟尾稗方線道路改築事業	17,269
36	現年度補助災害復旧事業	17,149
37	団体営基盤整備促進事業	16,276
38	西一町田線道路改良事業	15,439

番号	事業名称	事業費
39	児童育成クラブ整備事業	14,081
40	河川護岸整備事業	12,540
41	庁舎施設整備事業（七城）	12,537
42	北原袈裟尾線歩道等整備事業	11,988
43	辺地対策事業債事業	11,498
44	三万田東原線改良事業	11,302
45	県営花房中部地区畑地帯総合整備事業	11,201
46	隣保館管理事業	10,793
47	県営加恵高島地区経営体育成基盤整備事業	9,863
48	急傾斜地崩壊対策事業負担金経費（補助）	9,700
49	防災対策事業	9,651
50	観光施設整備事業	9,568
51	杉生楮畑線道路改良事業	9,555
52	金峰線改良事業	9,520
53	巨高野瀬線道路改築事業	9,442
54	次世代育成ハード交付金事業	9,352
55	単独災害復旧事業	9,337
56	地域営農組織育成緊急支援事業	8,651
57	交通安全施設整備事業	8,643
58	出分線道路改良事業	8,253
59	生活、雨水排水路整備事業	8,009
60	国庫災害復旧事業	7,007
61	赤星甲森線・藤田赤星線道路改良事業	6,528
62	坂本畜産センター1号線道路改良工事	6,510
63	津留尾足線道路改良事業	6,226
64	保育所管理事業	6,160
65	火災報知器設置事業	5,901
66	巨深川線道路改築事業	5,711
67	中学校営繕工事	5,552
68	電源立地地域対策交付金事業	5,294
69	住宅管理費	5,254
70	林業振興事業	5,000
71	林道維持事業	4,861
72	小災害復旧事業	4,616
73	寺小野上虎口線改良事業	4,534
74	自治公民館支援事業	3,991
75	林業施設災害復旧事業	3,891
76	用地総務費	3,543
77	その他の投資的経費	81,174
	合 計	2,514,295

平成19年度事業に対する起債額調べ

【一般会計】

(単位:千円)

事業名	起債	前借	繰越額	借入先	年利率	償還期間	左のうち 据置期間
一般公共事業債	115,700						
農業農村整備	106,000			財政融資	1.300%	10年	2年
各種災害関連事業(一般)	9,700			財政融資	1.700%	15年	3年
災害復旧事業債	15,400						
現年発生補助災害復旧事業	5,000			財政融資	1.300%	10年	2年
現年発生単独災害復旧事業	4,700			財政融資	1.300%	10年	2年
現年発生補助災害復旧事業(繰越分)	5,700			財政融資	1.100%	10年	2年
合併特例事業債	1,193,400	622,200	127,400				
まちづくり交付金事業(限府地区)(繰越分)	4,500			銀行等引受	1.343% (利率見直し)	15年	3年
ほたるの里ふれあい総合運動公園整備事業(繰越分)	33,900			銀行等引受	1.343% (利率見直し)	20年	3年
防災施設整備事業	35,100			銀行等引受	1.419% (利率見直し)	5年	1年
菊之池小学校大規模改修工事	12,200			銀行等引受	1.650% (利率見直し)	10年	2年
戸崎小学校大規模改修工事	2,900			銀行等引受	1.650% (利率見直し)	10年	2年
泗水小学校耐震補強工事	56,500			銀行等引受	1.650% (利率見直し)	10年	2年
泗水西小学校耐震補強工事	3,200			銀行等引受	1.650% (利率見直し)	10年	2年
七城総合支所改修事業	11,900			銀行等引受	1.650% (利率見直し)	10年	2年
泗水公民館大規模改修工事	19,200			銀行等引受	1.650% (利率見直し)	10年	2年
リバーサイドパーク大規模改修事業	8,500			銀行等引受	1.650% (利率見直し)	10年	2年
第一幼稚園屋上改修事業	5,400			銀行等引受	1.650% (利率見直し)	10年	2年
旭志ふれあいセンター整備事業	29,300			銀行等引受	1.650% (利率見直し)	10年	2年
道路整備事業	430,900	393,100	37,800	銀行等引受	1.430%	15年	3年
ウォーキングトレイル事業	16,200			銀行等引受	1.534% (利率見直し)	15年	3年
生活雨水排水路整備事業	7,600			銀行等引受	1.534% (利率見直し)	15年	3年
単県道路事業負担金	19,000			銀行等引受	1.534% (利率見直し)	15年	3年
北原袈裟尾線歩道等設置工事	14,600	5,300	9,300	銀行等引受	1.534% (利率見直し)	15年	3年
リサイクルセンター建設事業	64,700	24,000	40,700	銀行等引受	1.534% (利率見直し)	15年	3年
鴨川公園駐車場整備工事	20,500			銀行等引受	1.534% (利率見直し)	15年	3年
前川公園駐車場整備工事	2,000			銀行等引受	1.534% (利率見直し)	15年	3年
まちづくり交付金事業(限府地区)	234,900	199,800	35,100	銀行等引受	1.534% (利率見直し)	15年	3年
七城小学校児童育成クラブ建設事業	5,400			銀行等引受	1.532% (利率見直し)	20年	3年
菊池公園整備事業	25,200			銀行等引受	1.532% (利率見直し)	20年	3年
菊池川水辺公園整備事業	20,600			銀行等引受	1.532% (利率見直し)	20年	3年
ほたるの里ふれあい総合運動公園整備事業	104,700			銀行等引受	1.532% (利率見直し)	20年	3年
老人憩いの家改修事業	4,500		4,500	銀行等引受		20年	3年
辺地対策事業債	90,300						
道路及び渡船施設	63,700			財政融資	1.300%	10年	2年
道路及び渡船施設(繰越分)	15,200			財政融資	1.100%	10年	2年
農道及び林道	11,400			財政融資	1.300%	10年	2年
臨時財政対策債	653,963						
臨時財政対策債	653,963			財政融資	1.300% (利率見直し)	20年	3年
一般会計 計	2,068,763	622,200	127,400				

【特別会計】

簡易水道事業債	128,100						
統合簡易水道事業（補助）	128,100			財政融資	1.550%	30年	5年
統合簡易水道事業（単独）	10,000			財政融資	1.555%	30年	5年
簡易水道事業	3,500			財政融資	1.500%	30年	5年
下水道事業債	584,200						
公共下水道事業	68,100			財政融資	2.200%	30年	5年
公共下水道事業	58,600			公庫	2.200%	28年	5年
公共下水道事業（資本費平準化債）	190,000			銀行等引受	1.300%	20年	3年
公共下水道事業（特別措置分）	44,400			銀行等引受	1.300%	20年	3年
特定環境保全公共下水道事業	60,000			財政融資	2.200%	30年	5年
特定環境保全公共下水道事業	56,600			公庫	2.200%	28年	5年
農業集落排水施設整備事業	39,800			財政融資	2.200%	30年	5年
農業集落排水施設整備事業	42,700			公庫	2.200%	28年	5年
特定地域生活排水処理施設整備事業	24,000			財政融資	2.200%	30年	5年
介護サービス施設整備事業債	753,100						
介護サービス施設整備事業（建設関係）	344,500			財政融資	1.800%	20年	3年
介護サービス施設整備事業（建設関係）	245,800			公庫	1.850%	18年	3年
介護サービス施設整備事業（建設関係）	88,600			財政融資	1.700%	20年	3年
介護サービス施設整備事業（建設関係）	66,200			公庫	1.650%	18年	3年
介護サービス施設整備事業（機械器具）	8,000			公庫	1.950%	5年	1年
特別会計 計	1,465,400						
合 計	3,534,163	622,200	127,400				

平成19年度状況

団 体 名	菊池市
市 町 村 類 型	Ⅱ - 0
19年度交付税種地	I - 2

地方公共団体コード	432105
地域指定の状況	山村(一部)・低開発・農工・国立公園・特定農山村(一部)
一部事務組合等加入状況	広域連合(消防、し尿処理、火葬場、その他)・保健衛生・塵芥処理・総合事務・簡易水道・後期高齢者医療広域連合

市 勢 状 況		産 業 構 造		税 徴 収 率	
区 分	人口	区 分	業 種	区 分	率 (%)
国勢調査	51,864	平成17年	第1次	平成17年	7.822
人口集中地区	52,636	平成17年	第2次	平成17年	7.853
増減率(%)	△1.5	平成12年	第3次	平成12年	5.033
H20.3.31	52,393	国勢調査	20.2%	国勢調査	53.0%
H19.3.31	52,561	人口密度	4.433	国勢調査	13.293
増減率(%)	△0.3	面積(km ²)	20.6%	国勢調査	50.3%
収入総額	22,348,327	徴収率	98.0	特別会計への繰り出し(千円)	466,076
歳入総額	21,174,145	市民税	96.6	国民健康保険事業	684,294
歳入歳出差引額	1,174,182	固定資産税	97.4	老人保健医療事業	655,168
翌年度繰越財源	20,200	市税合計	97.4	介護保険事業	32,697
実質収支	1,153,982	特別会計への繰り出し(千円)	97.4	簡易水道事業等	112,394
単年度収支	671,568	国民健康保険事業	466,076	公共下水道事業	261,569
積立金	18,155	老人保健医療事業	684,294	特定環境保全公共下 水道事業	9,176
繰上償還金	21,735	介護保険事業	655,168	地域生活排水処理事 業	296,543
実質単年度収支	3,114,558	簡易水道事業等	32,697	農業集落排水事業	251,917
基準財政収入額	5,039,874	公共下水道事業	112,394	特別養護老人ホーム	2,517,917
基準財政需要額	10,409,132	特定環境保全公共下 水道事業	261,569	合計	2,517,917
標準財政収入額等	6,611,718	地域生活排水処理事 業	9,176	一般職員	444
標準財政規模	13,322,788	農業集落排水事業	296,543	うち技能労働者	38
財政力3ヶ年平均	0.495	特別養護老人ホーム	251,917	教育公務員	5
財政力3ヶ年平均	0.481	合計	2,517,917	合計	449
実質収支比率	8.7	一般職員	444	特別職等(H20.4.1)	1
公債償還比率	12.9	うち技能労働者	38	市長	1
公債費負担比率	17.2	教育公務員	5	副市長	1
実質単年度平均	14.6	合計	449	収入役	1
3ヶ年平均	14.6	特別職等(H20.4.1)	1	収入	1
起債制限比率	9.3	市長	1	教育長	1
経常一般財源比率	100.4	副市長	1	議会議員	1
積立基金現在高	4,377,165	収入	1	議会副議長	1
減債基金	1,124,884	教育長	1	議会議員	28
7,283,062	1,781,013	議会議員	28	議会議員	339,000
特定目的基金	733,206	議会副議長	1	議会議員	339,000
土地開発基金	191,920	議会議員	339,000	議会議員	339,000
奨学基金	93	議会議員	339,000	議会議員	339,000
政府基金	20,308,077	議会議員	339,000	議会議員	339,000
公営企業公庫	1,136,271	議会議員	339,000	議会議員	339,000
市中銀行等	4,960,822	議会議員	339,000	議会議員	339,000
市場公募債	140,000	議会議員	339,000	議会議員	339,000
市場公募債	464,134	議会議員	339,000	議会議員	339,000
その他	1,784,720	議会議員	339,000	議会議員	339,000
物件費等	3,185,298	議会議員	339,000	議会議員	339,000
その他	1,424,229	議会議員	339,000	議会議員	339,000
債務負担行為	6,394,247	議会議員	339,000	議会議員	339,000

歳入の状況		性 質 別 歳 入 の 状 況		目的別歳入の状況	
区分	決算額(千円)	構成比(%)	区分	決算額(千円)	構成比(%)
地方税	5,443,197	24.4	人件費	4,499,747	21.2
地方譲与税	412,801	1.8	55職員給	2,759,833	13.0
地方交付金	20,051	0.1	扶助費	3,103,295	14.7
配当金	13,076	0.1	公債費	3,000,967	14.2
国庫補助金	6,242	0.03	充利償還金	3,000,967	14.2
地方消費税交付金	514,886	2.3	一時借入金利子	10,604,009	50.1
戸口増減率	41,487	0.2	小計	2,423,301	11.5
特別地方消費税交付金	130,873	0.6	物件費	55,240	0.3
自動車取得税交付金	41,118	0.2	維持補修費	2,314,405	10.9
地方交付金	7,777,154	34.8	補助費等	959,907	4.5
地方交付税	6,711,070	30.0	積立金	559,119	2.6
普通交付税	1,066,084	4.8	投資・貸付金	61,566	0.3
特別交付税	11,600	0.1	繰入金	2,569,699	12.1
小計	14,400,885	64.5	交通安全対策交付金	2,584,806	12.2
交通対策交付金	293,757	1.3	使用料	44,771	0.2
負担金・負担金	103,551	0.5	手数料	1,043,969	4.9
手数料	1,952,294	8.7	国庫支出金	1,302,645	6.2
国庫支出金	1,547,136	6.9	県支出金	167,681	0.8
県支出金	136,770	0.6	繰入金	70,511	0.3
財産収入	106,552	0.5	繰入金	21,174,145	100.0
繰入金	608,511	2.7	繰入金	15,211,134	(99.5)
繰越金	503,996	2.3	繰入金	13,305,560	94.8
諸収入	338,157	1.5	繰入金	16,385,316	66.3
地方債	1,926,463	8.6	繰入金	663,963	2.6
合計	22,348,327	100.0	繰入金	663,963	2.6
市民税	2,425,111	44.6	市民税	1,942,725	92.9
個人分	1,612,620	29.6	個人分	1,294,816	12.7
法人分	812,491	15.0	法人分	647,909	27.9
固定資産税	2,551,165	46.9	固定資産税	2,485,088	8.2
土地	644,351	11.8	土地	660,617	9.4
家屋	1,140,358	21.0	家屋	1,100,603	11.8
償却資産	675,456	12.4	償却資産	630,183	1.0
交付金	90,967	1.7	交付金	93,685	1.1
自動車税	121,991	2.2	自動車税	116,723	4.1
市たばこ税	322,380	5.9	市たばこ税	320,593	9.7
特別土地保有税	22,550	0.4	特別土地保有税	22,032	0.3
目的税	22,550	0.4	目的税	22,032	14.2
入湯税	22,550	0.4	入湯税	22,032	14.2
都市計画税	5,443,197	100.0	都市計画税	4,887,161	100.0
合計	22,348,327	100.0	合計	21,174,145	100.0

【財政用語解説】

【形式収支】

形式収支＝歳入決算額－歳出決算額

形式収支は、出納閉鎖期日現在における当該年度中に収入された現金と支出された現金の差額を表示したものである。

【実質収支】

実質収支＝（歳入決算額－歳出決算額）－翌年度へ繰り越すべき財源

実質収支は、形式収支から事業繰越等に伴い翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額であり、いわゆる発生主義の要素を加味して財政収支の結果をとらえたものである。

これは、当該年度に属すべき収入と支出の実質的な差額いわば地方公共団体の純剰余または純損失を意味するものであり、財政運営の状況を判断するポイントとなる。

【単年度収支】

単年度収支＝当該年度の実質収支－前年度の実質収支

当該年度（単年度）のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。

区分	前年度の実質収支が黒字の場合	前年度の実質収支が赤字の場合
単年度収支が黒字	新たな剰余が生じた	過去の赤字の解消
単年度収支が赤字	過去の剰余金を喰う	赤字額の増加

【実質単年度収支】

実質単年度収支＝単年度収支＋基金積立金＋地方債繰上償還額－基金取崩額（基金＝財政調整基金）

実質単年度収支は、単年度収支に当該年度に措置された黒字要素（財政調整基金積立金、繰上償還）または赤字要素（積立金取崩）を除外した場合、単年度収支が実質的にどのような状態になったか検証するものである。

【実質収支比率】

実質収支比率＝実質収支額÷標準財政規模×100（％）

実質収支の額の適否を判定する指標であり、標準財政規模に対する実質収支額の割合で示される。実質収支が黒字の場合の比率は正数で赤字の場合は負数で表わされる。標準財政規模のおおむね3～5％程度が望ましいといえる。

【経常収支比率】

経常収支比率＝ $\frac{\text{経常経費に充当された一般財源の額}}{\text{経常一般財源の額}} \times 100\%$

財政構造の弾力性を判断するための指標である。人件費・扶助費・公債費などの経常経費に、地方税、普通交付税等を中心とする経常一般財源がどの程度使われたかを表す比率で、この比率が低いほど一般財源が豊かで、財政構造が弾力性に富んでいることを示す。

都市では	75%～80%未満	妥当である	80%以上	弾力性を失いつつある
------	-----------	-------	-------	------------

【標準財政規模】

標準財政規模＝（基準財政収入額－地方譲与税－交通安全対策特別交付金）×100／75
＋地方譲与税＋交通安全対策特別交付金＋普通交付税

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常一般財源の規模。

【財政用語解説】

【公債費負担比率】

$$\text{公債費負担比率} = \frac{\text{公債費充当一般財源}}{\text{一般財源総額}} \times 100\%$$

公債費負担比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合を表す比率である。率が高いほど財政運営の硬直性の高まりを示す。公債費には、繰上償還や一時借入金利子にかかるものも含まれる。15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。

【公債費比率】

$$\text{公債費比率} = \frac{\text{元利償還金} - (\text{元利償還充当特定財源} + \text{災害復旧等に係る基準財政需要額算入公債費})}{(\text{標準税収入額} + \text{普通交付税}) - \text{災害復旧等に係る基準財政需要額算入公債費}}$$

地方債の元利償還金が適量かどうかをみて、地方債発行の適正を判断する指標。公債費に充てられる一般財源の額が、標準財政規模に対しどの程度の割合を示しているかを表す比率で、財政構造の弾力性を判断するうえで、重要なものである。この比率が10%を越さないことが望ましいとされる。

【起債制限比率】

$$\text{起債制限比率} = \frac{\text{元利償還金} - \text{元利償還充当特定財源} - \text{基準財政需要額算入公債費} - \text{事業費補正基準財政需要額算入公債費}}{\text{標準財政規模} - \text{災害復旧等に係る基準財政需要額算入公債費} - \text{事業費補正基準財政需要額算入公債費}}$$

地方債の許可制限に係る指標として地方債許可方針に規定されたものである。現在起債制限比率の制限ラインは、20%とされており、制限ラインを超えると一部の地方債が許可されない。

20%以上30%未満	一般単独事業・厚生福祉施設整備事業	30%以上	一般事業
------------	-------------------	-------	------

【実質公債費比率】

$$\text{実質公債費比率} = \frac{(\text{元利償還金} + \text{公営企業元利償還金への一般会計繰出金}) - (\text{元利償還金等の特定財源} + \text{普通交付税の基準財政需要額算入公債費})}{\text{標準財政規模} - \text{普通交付税の基準財政需要額算入公債費}}$$

平成18年4月に地方債制度が「許可制度」から「協議制度」に移行したことに伴い導入された財政指標であり、公債費による財政負担の程度を示すもの。従来の「起債制限比率」に反映されていなかった公営企業（特別会計を含む）の公債費への一般会計繰出金、PFIや一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの等の公債費類似経費を算入している。

18%以上の団体・・・地方債の発行に国の許可が必要

25%以上の団体・・・一般事業等の起債が制限

【財政力指数】

当該団体の財政力（体力）を示す指標である。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値を示す指標である。〔1〕に近くまた〔1〕を超えるほど財源に余裕があるものといえる。

【基準財政収入額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態で見込まれる税収入を一定の方法で算定したものである。

【基準財政需要額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体が合理的、かつ、妥当な水準で行政を行うための財政需要のうち、一般財源で賄うべき額を一定の方法で算定したものである。

【財政用語解説】

【自主財源と依存財源】

自主財源とは、地方公共団体が自らの権限で収入しうるものを指し、依存財源とは、国や県の意思決定に基づき収入されるものをいう。

※自主財源・・・地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料
財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入

※依存財源・・・地方譲与税、地方交付税、国県支出金、地方債

【義務的経費】

支出が義務づけられている経費で、人件費・扶助費・公債費が該当する。

【投資的経費】

公共施設建設・道路改修等将来的に残るものに支出される経費で、普通建設事業、災害復旧事業があげられる。

【債務負担行為】

建設工事等で土地を購入する場合など、数年度にわたり債務を負担する行為につき、その行為の内容を定めておくもの。

【地方債】

道路改良・住宅建設等の資金調達のために借りるお金である。

【積立金（基金）】

財政運営を計画的にするため、又は財源の余裕がある場合において特定の支出目的のため、年度間の財源変動に備え積立てるものをいう。

【自動車重量譲与税】

自動車重量譲与税法は国税として昭和46年12月1日から施行され、その収入の1/3に相当する額が自動車重量譲与税として市町村に譲与されます。

その目的は、市町村の道路整備（新設、改良、維持等）に関する費用に充てるためである。

譲与基準は、毎年4月1日現在の市町村道の延長及び面積に按分して配分される。

譲与時期は6月・11月・3月である。

【地方道路譲与税】

地方道路譲与税法は国税として昭和30年に創設され、同税は、揮発油に対して課税され全額地方公共団体に譲与される。

地方道路譲与税額の58/100に相当する額は、都道府県及び指定市に対し、42/100に相当する額は、市町村に対し譲与される。

その目的は地方道の整備に要する道路目的財源の充実を強化するためである。

譲与基準は、毎年4月1日現在の市町村道の延長及び面積に按分して配分されます。

譲与時期は6月・11月・3月である。

【利子割交付金】

昭和62年度税制改革に伴い、都道府県民税に利子割が創設された。利子等並びに金融類似商品の収益に対して5%の利子課税がされる。利子割総額の2/5相当額を都道府県とし、3/5相当額が市町村に交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

【地方消費税交付金】

地方消費税交付金は都道府県税として平成9年4月1日から施行され、税率については消費税額の25%であり、消費税率で換算すると1%となる。

都道府県において清算を行った金額の1/2に相当する額が市町村に交付される。地方分権の推進・地域福祉の充実等のための地方財源の確保を目的としている。

交付基準は市町村の人口（国調）と従業者数（事業統計）で按分して交付される。

交付時期は6月・9月・12月・3月である。

【ゴルフ場利用税交付金】

昭和41年娯楽施設利用税（ゴルフ、パチンコ、麻雀、たまつき場）が創設された。

都道府県税が、消費税導入に伴い課税対象施設をゴルフ場のみとし、ゴルフ場利用税と改められた。その目的は、ゴルフ場周辺の道路整備・雨水による流出土砂整理等の財政需要の増加に対応するためである。

標準税率は、800円/1人であり、制限税率は、1,200円/1人である。

交付基準は道府県が収納したゴルフ場利用税額の7/10で交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

【自動車取得税交付金】

自動車取得税は、都道府県が道路に関する費用に充てるため自動車の取得者に対して課税する目的税である。課税標準は取得価格であり、軽自動車及び営業用自動車は3/100、その他の自動車は5/100の税率である。

道府県は、市町村の道路財源強化のため、自動車取得税額に95%を乗じた額の7/10相当額を市町村に交付する。

交付基準は、市町村道の延長及び面積に按分して交付される。

交付時期は、8月・12月・3月である。

【交通安全対策特別交付金】

交通安全対策特別交付金は、道路交通法の反則金の収入相当額等から取り扱い手数料等を控除した額を、地方公共団体における道路交通安全施設の設置及び管理に要する経費に充てるために、国から地方公共団体に対して交付される。

交付基準は、当該団体の過去2年間の交通事故（人身）発生件数と人口集中地区人口を用いて、都道府県、指定市、市町村の別に算定・配分される。

充当事業は、単独事業で、歩道・横断歩道・道路標識・さく・街灯・自転車道路・歩行者専用道路・道路情報提供装置等の設置及び管理に要する経費に充てるものである。

交付時期は、9月・3月である。